

# 合同シンポジウム 公募についてのご案内

## 1. 講演形態の選択について

講演形態*	選択してください
一般演題を除いて、「講演形態」で	選択してください
一般演題への変更の可否**	A. 一般演題 (口演・ポスター) 【公募】
「講演形態」で【A. 一般演題 (口演必須	B-01. 内科系シンポジウム「PCIに残された課題の解決策：石灰化病変、血栓性病変、分岐部病変」【公募/一部指定】
一般演題カテゴリ**	B-02. 内科系シンポジウム「胸痛診療のパラダイムシフト：INOCAを含めた診療プロセスの工夫」【公募/一部指定】
筆頭著者	C-01. 外科系シンポジウム「MICS CABG (Robot支援CABGを含む)は標準術式になりえるか？」【公募/一部指定】
氏名*	C-02. 外科系シンポジウム「冠動脈手術における心房細動 (発作性を含む) 治療戦略」【公募/一部指定】
所属機関番号*	D-01. 内科系ワークショップ「血栓多量病変に対する工夫」【公募】
	D-02. 内科系ワークショップ「INOCA治療の極意」【公募】
	E-01. 合同シンポジウム1【指定】
	E-02. 合同シンポジウム2【指定】
	E-03. 合同シンポジウム3【指定】
	E-04. 合同シンポジウム4【指定】
	E-05. 合同シンポジウム5【指定】
	E-06. 合同シンポジウム6【指定】
	E-07. 合同シンポジウム7【指定】
	E-08. 合同シンポジウム8【指定】
	E-09. 合同シンポジウム9【指定】

### ◆講演形態の選択肢について

UMINでご登録の際、講演形態の選択肢は

「E-番号. 合同シンポジウム【指定】」となっておりますが  
下記の合同シンポジウムは、公募をいたしますので  
ご希望の合同シンポジウムを選択してご登録ください。

<合同シンポジウム 公募セッション>

- E-01. 合同シンポジウム1 「冠血行再建の意義、Ischemia、Orbita2試験後のガイドラインの変化」
- E-02. 合同シンポジウム2 「低侵襲CABGとPCIのハイブリッド治療戦略」
- E-04. 合同シンポジウム4 「LADびまん性病変に対する治療戦略を識る」
- E-05. 合同シンポジウム5 「新しい虚血診断ツールをどのように血行再建に活かすか？」
- E-06. 合同シンポジウム6 「至適薬物治療 (OMT) の目標値：長期予後改善のための工夫」
- E-07. 合同シンポジウム7 「急性冠症候群 (ACS) の完全血行再建の意義とタイミング」
- E-08. 合同シンポジウム8 「虚血性僧帽弁閉鎖不全症 (IMR) の治療戦略」
- E-10. 合同シンポジウム10 「AIによる循環器診療の今」

## 2.一般演題への変更の可否、一般演題カテゴリーの選択について

演題登録を開始する前に、ホームページの演題募集要項をよくご覧になってから始めてください。

職種*	02. 外科医 ▼
講演形態*	選択してください ▼

一般演題を除いて、「講演形態」で【公募】【公募/一部指定】を選択した場合必須

一般演題への変更の可否**	選択しない ▼
---------------	---------

「講演形態」で【A. 一般演題(口演・ポスター)】を選択した場合と「一般演題への変更の可否」で【一般演題での採用可】を選択した場合は必須

一般演題カテゴリー**	選択しない ▼
-------------	---------

### ◆一般演題への変更の可否の選択について

E-番号. 合同シンポジウム【指定】を登録するとシステム上、「一般演題への変更の可否」の選択ができませんので「選択しない」のまま登録をお進めください。

### ◆一般演題カテゴリーの選択について

上記同様、こちらもE-番号. 合同シンポジウム【指定】を登録するとシステム上、「一般演題カテゴリー」の選択ができませんので「選択しない」のまま登録をお進めください。



演題登録完了後、お手数ですが、下記リンクより「一般演題への変更の可否」ならびに「一般演題カテゴリー」のご登録をお願いいたします。

[「一般演題への変更の可否」ならびに「一般演題カテゴリー」の登録はこちら](#)

※セキュリティ上、フォームからの回答が難しい場合は、メールに演題番号をお書き添えの上、運営事務局(jca37@c-linkage.co.jp)まで、ご連絡ください。